

2 授業科目の概要

〈 保健医療技術学部 理学療法学科 〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
基礎分野	科学的思考の基盤・人間と生活	人間共生論	1	2							平成18年度から、学部設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。 ^⑮ 「保健医療技術学部理学療法学科を卒業するためには、本学に4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含め125単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。」
		人間共生社会論	1	2							
		心理学概論	1	2							
		文章作法	1	2							
		生命科学（生命倫理）	1	2							
		人間の歴史	1	2							
		生物学	1	2							
		化学（無機・有機）	1	2		1					
		物理学	1	2							
		統計学	2	2							
		保健体育学	1		2						
		保健体育実習	1		1						
		医療経済学	1		2						
		人間関係論	1		2						
		人間関係論実習	3		1						
		社会貢献実習	1・2・3・4		2						
	外国語	英語Ⅰ	1	1							
		英語Ⅱ	1	1							
		医学英語	2	1		★					
	学部共通留学関係科目	海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4		4	★					
		海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4		4	★					
		海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4		4	★					
		海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4		4	★					
		海外語学（英語）研修Ⅰ	2・3・4		2	★					
		海外語学（英語）研修Ⅱ	2・3・4		2	★					
		海外語学（該当英語外）研修Ⅰ	2・3・4		2	★					
		海外語学（該当英語外）研修Ⅱ	2・3・4		2	★					
		海外語学（中国語）研修Ⅰ	2・3・4		2	★					
		海外語学（中国語）研修Ⅱ	2・3・4		2	★					
	情報科学	情報科学	1	2							
		情報演習	1		2	★					
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学Ⅰ	1	2							1 ★ ★ ★ ★ ★ ★
		解剖学Ⅱ	2	2							
		解剖学実習	2	1							
		生理学Ⅰ	1	2							
		生理学Ⅱ	2	1							
		生理学実習	2	1							
		生化学	1	1							
		運動学	1～2	2							
		人間発達学	2	1							
		病理学	2	1							
	疾病と健康の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	2	1							★
		臨床医学内科	2	2							
		臨床医学整形外科	2	2							
		臨床医学精神科	2	2							
		臨床医学小児科	2	1							
		臨床医学神経内科	2	2							
		老年学（脳外、泌尿器）	2	1							
		薬理学	2	1							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門基礎分野	保健医療技術 リハビリテーション 医療リスクマネジメント	保健医療技術概論	1			★					平成18年度から 学部の設置認可の留意事項に 対応し、必修科目とし新設した。(18)
		リハビリテーション概論	1			★					
		医療リスクマネジメント	1								
		感染・消毒	2	1							
		病人の心理	2	1							
		栄養学	2	1							
		公衆衛生学	1	1							
専門分野	基礎理学療法学	理学療法概論	1	1		1					
		理学療法概論演習	1	1		★					
		理学療法管理学	4	1		1					
		理学療法研究法	3	1		★					
		筋機能学	2	1		★					
		身体適応科学	3	1		★					
	理学療法専門学	機能診断技術学Ⅰ	1	1				1			
		機能診断技術学Ⅱ	2	1				★			
		機能診断技術学実習Ⅰ	2	1				★			
		機能診断技術学実習Ⅱ	2	1				★			
		臨床運動学	3	1			★				
		病態運動学	2	1		★					
		動作分析学	3	1		★	★				
		動作分析学演習	3	1		★	★				
		運動学実習	3	1			★				
		運動解剖学	1	1			★				
	理学療法治療学	運動療法総論	1	1				1			
		運動療法基礎実習	2	1				★			
		運動器系理学療法学	2	1				★			
		運動器系理学療法学実習	3	1				★			
		中枢神経系理学療法学	2	1		★					
		中枢神経系理学療法学実習	2	1		★					
		呼吸・循環・代謝系理学療法	3	1			1				
		呼吸・循環・代謝系理学療法実習	3	1			★				
		発達系理学療法学	3	1							
		物理療法学	2	1			★				
		物理療法学実習	2	1			★	★			
		義肢装具学	3	1							
		義肢装具学実習	3	1							
		生活技術学	3	1			1				
		生活技術学実習	3	1			★				
		身体平衡学	3	1		★					
		クリニカルリーズニング	3	1		★					
		理学療法情報管理学	3	1		★					
		臨床理学療法演習Ⅰ	3	1		★					
		臨床理学療法演習Ⅱ	3	1		★					
		テーピング、スリングセラピー、インソール スキル	3		1	★	★				
		産業理学療法	4		1		★				
		スポーツ理学療法学	3		1	★					
		口腔理学療法	4		1						
		臨床バイオメカニクス	3		1	★					
		リハビリテーション工学	2		1		★				
		徒手理学療法	3		1			★			
		ウーマンズヘルスケア	4		1						
		健康増進理学療法	3		1			★			

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
					必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門分野	地域福祉学	社会福祉概論		2		1							
		地域理学療法		3	1				★				
		地域理学療法演習		3	1				★				
		バリアフリー論		3	1				★				
		在宅ケア		3	1				★				
	卒業研究	卒業研究		4	4			★	★	★			
	臨床実習	総合評価学実習Ⅰ		2	2			★				5	
		総合評価学実習Ⅱ		3	4			★				★	
		総合臨床実習Ⅰ		4	6			★				★	
		総合臨床実習Ⅱ		4	6			★				★	

1. 他学科・他学部単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間と生活科目の領域として扱う。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
80	30	0	110	81 [+1]	30 []	0 []	111 []	平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設した ^⑩

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1					
2					
3					

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1					
2					
3					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計} \quad (0)}{\text{認可時の計画の授業科目数の計} \quad (110)} = 0$$

〈 保健医療技術学部 作業療法学科 〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
基礎分野	科学的思考の基盤・人間と生活	人間共生論	1	2							平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に示し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。 ^⑩
		人間共生社会論	1	2							
		心理学概論	1	2		★					
		文章作法	1	2							
		生命科学（生命倫理）	1	2							
		人間の歴史	1	2							
		生物学	1	2							
		化学（無機・有機）	1	2							
		物理学	1	2							
		統計学	2	2		★					
		保健体育学	1	2							
		保健体育実習	1	1							
		医療経済学	1	2							
		人間関係論	1	2		1					
		人間関係論実習	3	1		★					
		社会貢献実習	1・2・3・4	2							
	外国語	英語Ⅰ	1	1							4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含め127単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。
		英語Ⅱ	1	1							
	学部共通科目関係科目	医学英語	2	1							
		海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4	4							
		海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4	4							
		海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4	4							
		海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4	4							
		海外語学（英語）研修Ⅰ	2・3・4	2							
		海外語学（英語）研修Ⅱ	2・3・4	2							
		海外語学（該当英語外）研修Ⅰ	2・3・4	2							
		海外語学（該当英語外）研修Ⅱ	2・3・4	2							
		海外語学（中国語）研修Ⅰ	2・3・4	2							
		海外語学（中国語）研修Ⅱ	2・3・4	2							
	情報科目	情報科学	1	2		★					
		情報演習	1	2							
	人間学関係科目	介護概論	2	4							
		障害者心理学	3	2							
		家族社会学	2	2							
		地域精神保健	3	2							
		老年心理学	2	2							
		認知心理学	2	2							
		学習心理学	2	2							
		家族心理学	2	2							
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学Ⅰ	1	2							
		解剖学Ⅱ	2	2							
		解剖学実習	2	1							
		生理学Ⅰ	1	2							
		生理学Ⅱ	2	1							
		生理学実習	2	1							
		生化学	1	1							
		運動学	1	2		1					
		人間発達学	2	1							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門「基礎分野」	疾病と健康の成り立ち及びその臨床応用の促進	運動学実習	2	1				1			平成18年度から、大学の設置認可の留意事項に對し、必修科目とし新設した。⑮
		病理学	2	1							
		リハビリテーション医学	2	1							
		臨床医学内科	2	2							
		臨床医学整形外科	2	2							
		臨床医学精神科	2	2							
		臨床医学小児科	2	1							
		臨床医学神経内科	2	2							
		老年学（脳外、泌尿器）	2	1							
		臨床心理学	2		1	★					
		薬理学	2		1						
	健康増進と生活習慣病の予防	保健医療技術概論	1	1							
		リハビリテーション概論	1	1		★					
		医療リスクマネジメント	1	1							
		社会福祉概論	2		1						
専門「応用分野」	基礎作業療法科学	作業療法概論Ⅰ	1	1		1					
		作業療法概論Ⅱ	2	1		★					
		作業療法研究法	3	1		1					
		管理運営学	4	1		★					
		基礎作業学Ⅰ	1	2		★					
		基礎作業学Ⅱ	1	2		★					
		基礎作業学Ⅲ	2	2				1			
		作業分析学	3	1		★					
	作業療法師科学	身体障害作業療法評価学Ⅰ	1	2		★					
		身体障害作業療法評価学Ⅱ	2	1				★			
		精神障害作業療法評価学	2	1				1			
		発達障害作業療法評価学	2	1				★			
	作業療法治療学	身体障害作業療法治療学	2	1				★			
		身体障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2		★					
		身体障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2		★					
		精神障害作業療法治療学	2	1				★			
		精神障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2				★			
		精神障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2				★			
		発達障害作業療法治療学	2	1				★			
		発達障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2		1					
		発達障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2		★					
		高次脳機能障害作業療法治療学	3	1		★					
		老年期作業療法治療学	3	1		★					
		義肢装具学	3	2				★			
		日常生活活動学Ⅰ	2	1				★			
		日常生活活動学Ⅱ	2		1			★			
		就労援助技術学	3	1			1				
		人間工学	3		1						
		リハビリテーション機器適応学	3	1				★			

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
				必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門分野	基礎分野	地域作業療法学	3	3				★				
		地域作業療法学演習	4	1				★				
	専門研究	作業療法学演習	4	1			★	★	★			
		卒業研究	4	4			★	★	★			
	臨床実習	施設見学	1	1			★				1	
		一般見学後セミナー（オリエンテーションを含む）	1	1			★				★	
		臨床実習Ⅰ	2	3			★				★	
		臨床実習Ⅰ後セミナー（オリエンテーションを含む）	2	1			★				★	
		臨床実習Ⅱ	3	6			★				★	
		臨床実習Ⅱ後セミナー（オリエンテーションを含む）	3	1			★				★	
		臨床実習Ⅲ	4	16			★				★	
		臨床実習Ⅲ後セミナー（オリエンテーションを含む）	4	1			★				★	

1. 他学科・他学部単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間と生活科目の領域として扱う。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 69	科目 34	科目 0	科目 103	科目 70 [+1]	科目 34 []	科目 0 []	科目 104 []	平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設した。 ⁽¹⁸⁾

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1					
2					
3					

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1					
2					
3					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計} \quad (0)}{\text{認可時の計画の授業科目数の計} \quad (103)} = 0$$

〈 保健医療技術学部 臨床検査学科 〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
基礎分野科目	科学的思考の基盤・人間と生活	人間共生論	1	2							平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に配慮し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。 ^⑮ 「保健医療技術学部臨床検査学科を卒業するためには、本学に4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含め12.5単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。」
		人間共生社会論	1	2							
		心理学概論	1	2							
		文章作法	1	2							
		生命科学（生命倫理）	1	2							
		人間の歴史	1	2							
		数学	1	1							
		統計学	2	1							
		物理学	1	2							
		化学（無機・有機）	1	2			1				
		化学実習（無機・有機）	1	1			★	1		★	
		生物学	1	1							
		分子生物学	1	1							
	医療心理学		3	1		1					平成19年3月 審判委員会による 改訂後の変更。 ^⑮ 担当 徳水 幸 平成19年2月 教員会議 判定 可
		医療経済学	1	2							
		人間関係論	1	2							
		人間関係論実習	3	1							
		保健体育学	1	2							
		社会貢献実習	1・2・3・4	2							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
外国語科目	英語Ⅰ	1	2								
	英語Ⅱ	1		2							
	医学英語演習Ⅰ	2	2			★	★	★			平成19年3月 協定教授受任職によ る担当者の変更 ⑩ 担当 植水 肇 平成19年2月 教員会議済 判定 可
	医学英語演習Ⅱ	3		1		★	★	★			平成19年3月 協定教授受任職によ る担当者の変更 ⑩ 担当 植水 肇 平成19年2月 教員会議済 判定 可
学部共通外国語関係科目	海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4		4							
	海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4		4							
	海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4		4							
	海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4		4							
	海外語学（英語）研修Ⅰ	2・3・4		2							
	海外語学（英語）研修Ⅱ	2・3・4		2							
	海外語学（該当英語外）研修Ⅰ	2・3・4		2							
	海外語学（該当英語外）研修Ⅱ	2・3・4		2							
	海外語学（中国語）研修Ⅰ	2・3・4		2							
	海外語学（中国語）研修Ⅱ	2・3・4		2							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門基礎分野	人体の構造と機能 1.基礎	解剖学	1	2							平成19年3月 福澤等教授退職による 担当者の変更 (16) 担当 磯水 章 平成19年2月 教員退職 決定 可 平成18年度から、 学部の設置認可の留意事項に 対し、必修科目とし 新設した。(18)
		解剖学実習	1	1		★				★	
		生理学	1	2							
		生化学	1	2		1					
		生化学実習	2	1				★		★	
	基礎医学の発展 2.応用	病理学	2	2		1					
		微生物学	2	1		1					
		血液学	2	1		1					
		免疫学	2	1			1				
	保健医療福祉と医学検査 3.応用	公衆衛生学	2	2							
		公衆衛生学実習	3	1						★	
		医学概論	1	1		★					
		医療リスクマネジメント	1	1							
		保健医療福祉総論	4	1							
	医工学及び 情報科学	医用工学概論	2	2							
		情報科学	1	1							
		情報科学実習	1	2							
専門分野	臨床医学 臨床	臨床医学総論	2	2		★					
		臨床病理学	3	2		★					
		病態解析学演習	4	2		★					
	形態検査学	病理検査学	2	2		★					
		病理検査学実習Ⅰ	2	1						1	
		病理検査学実習Ⅱ	3	1						★	
		細胞検査学	3	1							
		血液検査学	2	1			1				
		血液検査学実習Ⅰ	2	1			★			★	
		血液検査学実習Ⅱ	3	1			★			★	
		染色体検査学	2	1							
		医動物学（含む実習）	2	2						★	
	生物化学と分析検査学	臨床化学検査学Ⅰ	2	2		★					
		臨床化学検査学Ⅱ	4	1		★					
		臨床化学検査学実習Ⅰ	2	1				★		1	
		臨床化学検査学実習Ⅱ	3	1				★		★	
		核医学検査学（含む実習）	3	1							
		一般検査学	2	2			★				
		一般検査学実習	2	1			★	★		★	
		遺伝子検査学	2	1			★				
		遺伝子検査学実習	2	1			★			★	

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門科目	病因・生体防御検査学	微生物検査学	2	2		★					
		微生物検査学実習Ⅰ	2	1		★				1	
		微生物検査学実習Ⅱ	3	2		★				★	
		免疫検査学	2	2			★				
		免疫検査学実習	3	1			★			1	
		輸血移植検査学	2	1			★				
		輸血移植検査学実習	3	1			★			★	
	生理機能検査学	生理検査学	2	4		★					平成19年3月 標準等教育課程によ り当該の変更 ⑮ 担当 磯永 章 平成19年2月 教員会議済 判定 可
		生理検査学実習Ⅰ	2	1						1	
		生理検査学実習Ⅱ	3	2						★	
		画像検査学	2	1							
		画像検査学実習	3	1						★	
	検査総合管理学	検査管理総論	3	1			★				
		精度管理論	2	1			★				
		医療情報管理学	4	1				★			
		臨床検査総合演習	4	3				★			
		医療情報処理演習Ⅰ	2	1				★			
		医療情報処理演習Ⅱ	4	1				★			
		検査機器総論（含む実習）	1	2				★			
		救急総論	4	1		★					
		関係法規	3		1						
		健康食品総論	4		1	★					
		栄養化学	4		1		★				
		薬理学	4		1						
		遺伝学	4		1						
		実験動物学	4		1						
	卒業研究	卒業研究	4	10		★	★	★			平成19年3月 標準等教育課程によ り当該の変更 ⑮ 担当 磯永 章 平成19年2月 教員会議済 判定 可
		臨地実習	3	10			★			★	

1. 他学科・他学部の単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間の生活科目の領域として扱う。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
73	25	0	98	74 [+1]	25 []	0 []	99 []	平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設した。⑮

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1					
2					
3					

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1					
2					
3					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計} \quad (0)}{\text{認可時の計画の授業科目数の計} \quad (98)} = 0$$